

このコーナーは自然解説員が裏磐梯にあるトレッキングコースを見回り（巡視）し、HPに公開している情報から抜粋したものです。ぜひHPもご覧ください。(http://www.urabandai-vc.jp)

裏磐梯自然情報

2020年2月7日(金)
【正午ビジターセンター周辺の気象情報】
 天気：晴/気温：-2.2℃
 =昨年同月正午の最高/最低気温=
 上旬：6℃/-3.1℃中旬：6.1℃/-2.8℃下旬：5.3℃/1.8℃
今日五色沼自然探勝路を歩くなら？
 ◎防水性のトレッキングシューズ+スバツ
 &スノーシュー

探勝路には全体的に40～50cmほどの積雪がありましたが、全体的にトレースがあり、歩きやすかったです。一部区間でスノーシューを使用して歩きました。前日や当日の天候、積雪により足元の状況が変わるので注意しましょう。
 雪のある時期にしか見ることができない滝沼など、冬ならではの景色を楽しみに五色沼自然探勝路へ出てみてください。



⑦青沼 ⑤井天沼



⑥柳沼 ⑥るり沼



裏磐梯ビジターセンター(福島県耶麻郡北塩原村)
 T E L: 0241-32-2850
 開館時間: 9:00～16:00(12～3月)
 休館日: 火曜日(祝日の場合、翌日が振替休館)
 *「裏磐梯自然情報」の啓発目的での使用をお願いします。

=①五色沼自然探勝路=

距離：約4.0km(片道)
 時間：約1時間30分～2時間(片道)
 高低差：約40m
 難易度：初級
 特徴：五色沼湖沼群の沼々を見ることができ、裏磐梯で最も人気のあるコース。季節や天候などによって、様々な沼の色の違いが楽しめる。国立公園特別保護地区に指定。探勝路は、自然(山)の中のコースです。山歩きのできる用意をしましょう。

【みどころ】



④電沼

スノーシューを使用すると沼の近くまで進めます。冬ならではの景色を見ることができました。



③カワセミ

みどり沼

②赤沼

毘沙門沼

①毘沙門沼

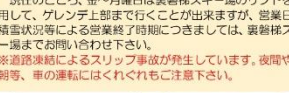
②赤沼

○「わくわくスノーシュー散歩」随時受付中です！
 ○スノーシュー、長靴、双眼鏡、傘をレンタルしています。
 ○散策前に、コース状況や自然情報などの確認にお立ち寄りください。Webでも随時、情報発信しています。
 ○お電話でのお問い合わせもお気軽にどうぞ。

裏磐梯自然情報

2020年3月1日(日)
【正午ビジターセンター周辺の気象情報】
 天気：晴/気温：3.7℃
 =昨年同月正午の最高/最低気温=
 上旬：7.3℃/-0.3℃中旬：11.0℃/-0.3℃下旬：8.0℃/0.2℃
今日イエローフォールに行くなら？
 ◎トレッキングシューズ+スバツ+スノーシュー

踏沼には一部氷が張っていましたが、薄くて危険な状況でしたので沼を迂回して歩きました。イエローフォールまでは決まった道がなく、迷う可能性がありますので、初めての方は地元ガイドさんと歩くことをお勧めします。雨具、防寒着、手袋、温かい飲み物、行動食等を準備しましょう。
 現在のところ、金～月曜日は裏磐梯スキー一帯のリフトを利用して、グレンデ上部まで行くことが出来ますが、営業日や積雪状況等による営業終了時期につきましては、裏磐梯スキー一帯までお問い合わせ下さい。
 ※道路凍結によるスリップ事故が発生しています。夜間や早朝等、車の運転にはくれぐれもご注意ください。



①グレンデ上部から見た捨沼湖 ②散策の様子



③雄大な櫛ヶ峰



積雪期にしか立ち入れない場所からの眺めです。



⑤イエローフォール

裏磐梯ビジターセンター(福島県耶麻郡北塩原村)
 T E L: 0241-32-2850
 開館時間: 9:00～16:00(12～3月)
 休館日: 毎週火曜日(祝日の場合開館し翌日が休館)
 *「裏磐梯自然情報」の啓発目的での使用をお願いします。

=イエローフォール=

裏磐梯スキー場グレンデ上部
 ～イエローフォールまで
 時間：約3時間(往復)
 高低差：約100m
 (リフト不使用の場合約300m)
 特徴：特に定まったコースはなく、案内板や道標などもない(裏道を示すものはあるが、おおよそ雪の下)。気象状況によってトレース(踏み跡)も消えることが多いので、各自、地図やコンパス等で、ルートを探さなければならぬ。



④ヤマウツシの冬芽と果報



② 雄大な櫛ヶ峰

③ 雄大な櫛ヶ峰

④ ヤマウツシの冬芽と果報

⑤ イエローフォール

○「わくわく散歩」随時受付中です！
 ○スノーシューや長靴、双眼鏡をレンタルしています。
 ○散策前に、コース状況や自然情報などの確認にお立ち寄りください。Webでも随時、情報発信しています。
 ○お電話でのお問い合わせもお気軽にどうぞ。

とっておき！自然発見メモ

自然解説員が自然のなかでみつけたとっておきの情報をおすそわけします！

発見日：3月15日 発見場所：裏磐梯(猪苗代町)

ニホンカモシカ



会社から帰る道での出会い！

モコモコの冬毛の装いでした。近づくことは出来ませんが、こちらが静かにしているとジッ…と見つめてきます。カモシカという名前のためシカの仲間と思われがちですが、実はウシの仲間です。

日本固有種で、国の特別天然記念物に指定されています。